

TOP SCIENCE to TOP INNOVATION

第3回

トップサイエンティスト×プログラマナーの
社会変革への挑戦

ACCEL シンポジウム

無料 | 2018年9月21日(金) 13:00~18:00 ※12:30開場
SMBCホール 東京都千代田区丸の内1-3-2三井住友銀行ライジング・スクエア3階 | 定員:300名

「ACCEL」は、世界をリードする顕著な基礎研究の成果について、
イノベーションの創出に向けて研究を加速させるプログラムです。
本シンポジウムでは、プログラマナー（PM）と研究代表者の協働によって
トップサイエンスをトップイノベーションへつなげるための
ビジョンと研究成果について紹介いたします。

研究代表者・PMへの質問、期待など受付中！

参加申し込み

<http://www.jst.go.jp/kisoken/accel/event/20180921/index.html>

ACCEL

検索

申し込み期限: 2018年9月14日(金)

※定員に達した場合は申し込みを締め切らせていただきます。



地下鉄「大手町駅」C14出口直結

お問い合わせ

ACCELシンポジウム事務局
E-mail: suishinf@jst.go.jp

主催



科学技術振興機構
Japan Science and Technology Agency



プログラム

13:00～13:10	開会挨拶		
プロジェクト講演			
13:10～14:45	スローライト構造体を利用した 非機械式ハイレゾ光レーダーの開発	 [研究代表者] 馬場 俊彦 横浜国立大学 大学院工学研究院 教授	 [プログラムマネージャー] 小林 功郎 科学技術振興機構
	次世代メディアコンテンツ 生態系技術の基盤構築と応用展開	 [研究代表者] 後藤 真孝 産業技術総合研究所 情報技術研究部門 首席研究員	 [プログラムマネージャー] 伊藤 博之 科学技術振興機構
	高速画像処理を用いた 知能システムの応用展開	 [研究代表者] 石川 正俊 東京大学 大学院情報理工学系研究科 教授	 [プログラムマネージャー] 岸 則政 科学技術振興機構
14:45～15:00	休憩		
15:00～16:05	縦型BC-MOSFET による 三次元集積工学と応用展開	 [研究代表者] 遠藤 哲郎 東北大学 国際集積エレクトロニクス 研究開発センター センター長、 大学院工学研究科 教授	 [プログラムマネージャー] 政岡 徹 科学技術振興機構
	自己組織化技術に立脚した 革新的分子構造解析	 [研究代表者] 藤田 誠 東京大学 大学院工学系研究科 教授	 [プログラムマネージャー] 江崎 敦雄 科学技術振興機構
キーノートスピーチ			
16:05～16:25	木場 祥介 [ユニバーサル マテリアルズ インキュベーター株式会社 取締役パートナー／つばめBHB株式会社 取締役]		
16:25～16:35	休憩		
パネルディスカッション ～トップサイエンスをどう社会につなげるのか～			
16:35～17:50	<パネリスト> 小林 功郎、伊藤 博之、岸 則政、政岡 徹、江崎 敦雄 [プログラムマネージャー] 岡島 博司 [ACCEL 研究開発運営委員／トヨタ自動車株式会社 先進技術統括部 主査] <コーディネーター> 室山 哲也 [日本科学技術ジャーナリスト会議 副会長]		
17:50～18:00	閉会挨拶		

ACCELとは

戦略的創造研究推進事業 (CREST・さきがけ・ERATOなど) で創出された世界をリードする顕著な研究成果のうち有望なもの、すぐには企業などではリスクの判断が困難な成果を抽出し、プログラムマネージャー (PM) のイノベーション指向の研究開発マネジメントにより、技術的成立性の証明・提示 (Proof of Concept: POC) および適切な権利化を推進することで、企業やベンチャー、他事業などに研究開発の流れをつなげることを目指します。